

# 変身ライター あやかが行く

## 舞妓はくん☆に变身——の巻

美しく・綺麗に”をテーマに普段では出来ない变身を試してみようというコーナー。今回は京都でも人気の舞妓さんに浅草で变身できるということで、行って参りました！

「さあ、行ってきました浅草へ。今回ご協力いただいたのは、舞妓芸者変身処「ここもさん」。どんな人でもべっぴん舞妓さんに変身させてくれる。しかし舞妓メイクは繊細なものというところその日は朝からべっぴん、てはななくすびん。うーん、ギリギリセーフ。」

「お店の人とおしゃべりしながら、可愛くしてあげますよ。」という言葉にリラックスし、肌襦袢に着替えて変身スタート。ベースから塗っていき、あれよあれよと出来上がっていく。ベースが細かいバランスをプロの腕で削り上げていく。どんな顔に仕上がるか楽しみにしつつ、メイクをされるという新鮮な、くすぐったいような感覚を楽しみつつ、おまかせコース。メイクが完成して一度鏡を見てみると、なんとまあ、元の顔が自分とは思えないほどの綺麗な仕上がり。」

メイクの後はかつらを装着。地毛とかつらを上手い具合に一体化させ、本物のようなヘアスタイルになるのだ。茶髪の私は地毛が見える部分をスプーラーで黒髪に。自分好みの着物を選んで着付けてもらい、髪飾りをつけて出来上がり。本物の舞妓です、と堂々と言っちゃってもいいような気がする。」

「ほつくりを履いて、完成したら記念撮影をしてくれる。」ここまで変わるとポーズもなかなか様になるものだ。歩き方まで変わっちゃって、これはほつくりだけのせいではないなと思った。」



「そしていざ浅草散策へ。さすが浅草だと思っただけは天気が悪くても人が沢山いること。「人が寄ってくるから気をつけて」と注意されたものの、実感なし。注意力なし。浅草だし外人さんは寄って来るだろうな〜くらいに思っていたけれど、甘かった……」

「外人さんはもとより、おじいちゃん、おばあちゃん、修学旅行に来ている学生さんもわんさかいて仲見世通りに出た途端囲まれてしまった。「一緒に写真撮って下さい！」「次こっちお願いします！」「写真イイですか？」「ブリーズピクチャー……」なんとも言えない気分。そしてNOと言えない状況。舞妓の記者会見？芸能人にもなったかのような優越感と、あまりの人と力メラの多さに笑顔が引きつったり……(笑)」



地方からの修学旅行生と一緒に観光に来ていた外人さんと



「歩けば道行く人が見てくる。「わく美人さん」そんな言葉と雰囲気の流れ、おしとやかに舞妓さん気取りをしていたらあつという間に散策時間が終了。楽しくて素敵な一時だった。「変身」は格好だけては無く、気分までも変えてくれる、これはなかなか出来ない体験だと思った。舞妓さん変身大成功!! 皆さんも是非一度、体験あれ☆」



舞妓・芸者変身処 ここも

住所 / 東京都台東区浅草1-29-8 ■ TEL / 03-3847-0763 (完全事前予約制)  
営業時間 / 09:00~20:00 ■ <http://www.cocomo1.net/maiko/>